

第25回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖 レース公示

1. 共同主催：公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)
NPO 法人 静岡県セーリング連盟
2. 公 認：公益財団法人日本セーリング連盟 (承認番号 H28-48)
3. 運営協力：NPO 法人静岡県セーリング連盟
4. 協 賛：三井住友海上火災保険株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社ワイズギア、
株式会社舵社、株式会社ヤマハトラベルサービス、株式会社ノースセール・
ジャパン、パフォーマンスセイルクラフトジャパン株式会社
5. 後 援：スポーツ庁、公益財団法人日本体育協会、静岡県、静岡県教育委員会、
公益財団法人静岡県体育協会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人
浜松市体育協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、
静岡朝日テレビ、NHK浜松支局、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-M I X、
浜松FM放送、日本オプティミストディンギー協会、日本レーザークラス
協会、日本FJ協会、日本420協会、ミニホッパー協会、一般社団法人日本
ジュニアヨットクラブ連盟
6. 協 力：静岡県立三ヶ日青年の家ヨットリーダーズクラブ
7. 開催場所：静岡県立三ヶ日青年の家
〒431-1402 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1
TEL：053-526-7156 HP：<http://mikkabi-mfp.jp/>
8. 期 日：2017年（平成29年）3月18日（土）～20日（月）
9. 対象者及び対象種目
 - 9-1 対象者はレース公示 14. 記載の参加資格に準じるジュニア及びユース選手
 - 9-2 競技種目は、下記の通りです。
 - ・1人乗り：OP級、ミニホッパー級、レーザー4.7級、レーザーラジアル級
 - ・2人乗り：FJ級、420級※以下OP級 (OP)、ミニホッパ級 (MH)、レーザー4.7級 (4.7)、レーザーラジアル級 (ラジアル)、FJ級 (FJ)、420級 (420) と記載します。
 - 9-3 各クラスの参加隻数が5隻以下の場合は、大会を実施しません。
10. 日 程：
 - 3月18日（土）

8：00～10：00	受付/計測（ラジアル、4.7、FJ、420）
10：00～	開会式/艇長会議/計測（OP）
11：55～	最初のクラス（R1）予告信号（ラジアル、4.7、FJ、420） 引き続きレース（同上）
12：25～	最初のクラス（R1）予告信号（OP、MH）

引き続きレース

17:00~18:00 勉強会（研修室1、2）

3月19日（日）

9:25~ 最初のクラスの予告信号（ラジアル、4.7、FJ、420）

最初のクラスの予告信号（OP、MH）

引き続きレース

16:30~18:00 勉強会（研修室2）

3月20日（月）

9:00~ 最初のクラスの予告信号（ラジアル、4.7、FJ、420）

最初のクラスの予告信号（OP、MH）

引き続き

14:30 閉会式（成績発表）

※日程の変更はそのレースが実施される前日の18:00以前に発表します。

<レース日程>

月日	予告時間		スタート順/クラス
3月18日 (土)	11:55	レーザ-ラジアル級	第1レース (A海面)
	12:00	レーザ-4.7級	第1レース
	12:05	FJ級/420級	第1レース
	引き続き	レーザ-ラジアル級 レーザ-4.7級 FJ級/420級	スタート順および時間は、本部船にて指示
	12:25 12:30 引き続き	OP級 MH級	第1レース (B海面)
引き続き	全クラス	(A海面)(B海面) スタート順および時間は、本部船にて指示	
3月19日 (土)	9:25	レーザ-ラジアル級	その日の最初のレース (A海面)
	9:30	レーザ-4.7級	
	9:35	FJ級/420級	
	引き続き		スタート順および時間は、本部船にて指示
	9:25 9:30 引き続き	OP級 MH級	その日の最初のレース (B海面)
引き続き		スタート順および時間は、本部船にて指示	
13:15 引き続き	全クラス	(A海面)(B海面) スタート順および時間は、本部船にて指示	
3月20日 (月)	9:00	全クラス	その日の最初のレース (A海面)(B海面)
	引き続き		スタート順および時間は、本部船にて指示

(注1) OP級は、上級/初級の2クラスに別けます。

(注2) 420級、FJ級は、参加隻数によってスタートを別けて実施することもあります。

(注3) 競技種目のレース数は、スタート順番は、帆走指示書、公式掲示板で変更する場合があります。

11. レース数及びレースの成立：

- 11-1 全てのクラス共に、8レースを予定します。大会が成立する為には、3レースの完了をもって成立とします。
- 11-2 1日に実施するそのクラスのレース数は、最大4レースとします。
- 11-3 各クラスの最終日のスタート予告信号は、12：00以降の掲揚は行いません。

12. 適用規則：

- (1) 国際セーリング競技規則 2017-2020（R R S）で定義されている規則
- (2) レース公示と帆走指示書が矛盾する場合は、帆走指示書を優先します。

13. 競技方法：各競技種目のフリートレースとします。

14. 参加資格：

- (1) 1999年（平成11年）4月以降に生まれた者
※レーザークラスにおいては、日本レーザークラス協会が公示する「[2017年レーザー・ラジアル級ユース/4.7級ユース世界選手権等代表選手選考方針](#)」に準ずる
<Laser4.7 対象年齢> 2000年1月1日～2005年12月31日までに生まれた者
<Laser Radial Youth 対象年齢> 1999年1月1日～2002年12月31日までに生まれた者
- (2) 日本セーリング連盟 2016年度会員、および当該クラス協会会員登録済みの者
- (3) 2人乗りは、男女混合でエントリーした艇は、男子種目にエントリーしたとみなす。
- (4) 当該クラス協会および主催者が参加を認めた者。
- (5) 参加資格の疑義は、各クラス協会と協議し最終決定します。

15. 参加申込方法：

- 15-1 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団ホームページから参加申込書をダウンロードし、下記宛に郵送、FAXまたはEメールにて申し込みください。
- 15-2 FAXまたはEメールにて申し込みした者は、必ず申し込み先に送信されたかの確認をしてください。送信に関する不受理等の支障は、参加者の責任とします。
- 15-3 宿泊申込書、参加料計算書は、ホームページからダウンロードできます。ホームページから書類がダウンロードできない選手は、下記に連絡し必要な書類を入手してください。

財団ホームページ : <http://www.ymfs.jp/>

<参加申込先/問い合わせ先>

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 事務局宛

Tel. 0538-32-9827 Fax. 0538-32-1112

E-mail webmaster@ymfs.jp

<参加料>

(1) シングルハンド艇 6,000円 (1艇)

(2) ダブルハンド艇 8,000円 (1艇)

<参加料送金先>

みずほ銀行 浜松法人支店 普通口座 3500345

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 競技会口

***参加申込締切日/振込締切日 2017年（平成29年）3月3日（金）必着**

***送金の際は、団体、個人名を明記のこと**

15-4 FJクラス及び、420クラスの1艇の登録選手数は4名まで可能とします。これはFJクラス規則(国際FJクラス規則2004)C.2.1及び、420クラスC2.1.1を変更しています。但し、スキッパーは固定とし、同一クルー選手が他複数の艇に登録する事は出来ません。

※申込用紙の記入方法は、同じセイルナンバーに登録するクルーの氏名を申込用紙に記入してください。複数のクルーに登録する艇は、2枚目の申込用紙のスキッパー欄をクルーと書き替えて使用してください

16. 計測：

参加艇はクラス協会が定める計測証明書を持参のこと。艇体及びセール等についてクラスルールに適合する状態に保つことはスキッパーの責任であり、第1レース前に全艇の計測を実施します。大会期間中は、任意に計測を行なうことがあります。

(注) レーザー級は計測証明書が無く、艇体内にあるプラーク(シール)で確認します。

17. 帆走指示書の交付：

帆走指示書は、大会前にホームページに公示すると共に、3月18日受付時に大会本部で交付します。

18. レースエリア：レースエリアは、「静岡県立三ヶ日青年の家」沖に2海面設置します。

19. レースコース：

19-1 帆走すべきコースは、トライアングルコースもしくはその他のコースを予定しますが、詳細は帆走指示書に示します。

20. 得点方式：

20-1 RRS付則Aの低得点方法を適用します。

20-2 全てのクラスにおいて5レース以上が成立の場合は、最も悪いレースの得点を除外した合計で順位を決定します。これは付則A2を変更しています。

21. 救命具：

21-1 参加者は離岸から着岸まで、浮力を有する適切な救命具を着用しなければなりません。

22. 責任の否認：

22-1 競技者は、自己の責任において大会に参加するものとする。

22-2 主催団体、レース委員会、またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは、競技者の大会前、大会中、大会後の事故及びその他の物質的な損害についての責任を否認します。

23：チャーター艇

23-1 OP級、ミニホッパー級、レーザー級、420級(若干数)を遠隔地の参加者を優先に用意します。セールの貸出は行ないません。

23-2 チャーターを希望する選手は、2017年1月6日(金)～20日(金)の期間で[メール](#)にて受付します。最終確定は、2月10日(金)までに申込者宛に伝えます。

23-3 チャーター料は、大会期間中の使用料としセール、艀装品類は各自持参ください。艇の程度、調達の状況で、料金に若干の変更があります。

- ①レーザー級 7,000円 ②OP級 6,000円 ③ミニホッパー級 5,000円
④FJ級、420級 15,000円

23-4 チャーター艇の破損、物品の破損・紛失は、借受者の責任です。破損・紛失についての修繕費用は、借受者の実費負担とします。

24. 賞 :

24-1 下記の賞を授与するが、参加隻数によって賞を変更する場合があります。

レーザーラジアル級 (総合)	1位~3位	(女子)	1位~3位
レーザー4.7級 (総合)	1位~3位	(女子)	1位~3位
ミニホッパー級 (総合)	1位~3位		
OP級 (上級)	(総合) 1位~3位	(女子)	1位~3位
(初級)	(総合) 1位~3位	(女子)	1位
420級	(総合) 1位~3位	(女子)	1位
FJ級	(総合) 1位~3位	(女子)	1位

25. 2017年度全日本大会出場枠の推薦および世界選手権選考基準について :

25-1 OP級(上級)上位者は、2017年実施の全日本大会出場枠に当該クラス協会へ推薦します。

25-2 レーザーラジアル級、4.7級の入賞者は、各クラス協会が定める世界選手権選考基準に準ずる。

26. 支援艇 :

26-1 支援艇を持参するクラブは、申請用紙に記載の上、大会本部に申込してください。

26-2 支援艇は予告信号後、レースエリアに入ることを禁止します。

但し、緊急事態等で救助の要請を受けた場合は、海上運営本部の指示に従ってください。

26-3 支援艇は出艇・帰着の際に大会本部へ申告を行なってください。

26-4 支援艇は大会期間中、運営委員会の指示に従って決められた場所に保管してください。

27. 大会の撮影映像使用について :

本大会で撮影された映像及び写真は、当財団のホームページまたはパンフレット等に使用することがあります。

「第25回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施します。



その他の連絡事項

1. 艇の搬出入について

- (1) 艇の保管期間は、3月17日（金）～20日（月）までとします。
- (2) 参加選手は、搬入、搬出日を厳守してください。但し上記期間以外で搬出入を希望する参加者は、事前に大会事務局に確認の上、指示を受けてください。

※施設利用時間 9：00～17：00

2. 宿泊に関して

- (1) 大会期間中の宿泊は「静岡県立三ヶ日青年の家」を全館利用できます。
参加申込受付クラブから部屋を配宿し一杯になり次第、下記のその他宿泊場所へ直接申込を行なってください。

※会場の施設に宿泊申込を、直接行なうことはできません。

- (2) その他の宿泊場所

<ホテル>

- ・ホテルグリーンプラザ浜名湖/053-526-1221 ・かんぼの宿 浜名湖三ヶ日/053-526-1201
- ・ホテルリステル浜名湖/053-525-1222

<民宿>

- ・民宿太郎/053-526-7832 ・民宿やまもと/053-525-2020 ・民宿くみた 053-526-0555

<旅館>

- ・松島館/053-526-7558 ・琴水/053-526-7221

<ペンション/貸家>

サンライズ三ヶ日 1日/1組/090-7600-5614

4. その他：

- (1) 参加選手は、健康保険証コピーを持参してください。
- (2) 参加選手は、保護者或いは指導者の引率を原則とします。また参加水域で活動する学校、クラブで複数名が参加する場合は、代表者1名の引率をお願いします。

以上